

一般公開講演会

# ヒッグス粒子の謎

世界最高エネルギーの素粒子実験LHC。

現在スイスのジュネーブで稼働しているこの実験は、一周27kmの巨大加速器を用いてビッグバン直後の状況を作り出し、宇宙誕生の謎に迫ります。

本講演では、発見が期待されるヒッグス粒子に関する最新成果を、わかりやすくお話します。

日時

2012年3月31日(土) 13:30~15:30  
(12:00 開場)

場所

東京大学 安田講堂 (定員700名)

(千代田線・根津駅、丸ノ内線 大江戸線・本郷三丁目駅、南北線・東大前駅より各徒歩10分)

登壇  
予定者

北野 龍一郎 (東北大学大学院理学研究科)

浅井 祥仁 (東京大学大学院理学系研究科)

共催

新学術領域「先端加速器LHCが切り拓くテラスケールの素粒子物理学」  
東京大学・素粒子物理国際研究センター、大学院理学系研究科  
高エネルギー加速器研究機構(KEK)

問い合わせ先

東京大学 素粒子物理国際研究センター 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1  
TEL : 03-3815-8384 FAX : 03-3814-8806  
E-mail: hisho@icepp.s.u-tokyo.ac.jp URL: <http://www.icepp.s.u-tokyo.ac.jp/>

登録  
参加費  
不要